

新商品

“生産ラインで発生したトラブルをすぐ伝達”  
生産工程支援ソフトウェア WCL plus を大幅に機能強化



ヘルツ電子株式会社は、「生産ラインで発生したトラブルに即時対応したい」「生産ラインで発生したトラブル履歴を分析したい」というお客様向けに、離れたヒトやモノの呼び出しを支援するワイヤレス呼び出し装置 (\*1) の新商品として、「生産工程支援ソフトウェア for WCL シリーズ WCL plus V2.00」を発売いたします。

WCL plus は、「製造設備の異常発生や生産工程での部品切れ発生等のトラブルが発生した際、離れた場所で作業している個々の作業者にすぐに通知し、作業者の呼び出しを行いたい」というご要望を短期間で実現できる Windows アプリケーションです。

WCL plus は、「LAN 接続タイプ I/O ユニット WCP-232-EXL」を通じて、製造設備や PLC が収集している生産状況を受け取り、作業者が身に着けている「双方向シルウォッチ腕時計型送受信器 SWSR-2130」に対して、“振動”“メッセージ”でお知らせします。

また、WCL plus は、最大 10 台の「LAN 接続タイプ アンドン用受信機 WCL-426R」からトラブル発生情報を LAN 経由でリアルタイム収集し、トラブル発生履歴を CSV 形式で保存することができます。

なお、お客様の生産現場に弊社の無線アンドンシリーズ AN426 II (\*2) が導入されている場合、設置済みのアンドン用送信機 AN426T II をそのままご利用いただけます (\*3)。

今後もワイヤレス呼び出し装置商品群のラインナップを拡充し、世界中の生産現場の品質向上・生産性向上に貢献して参ります。

商品カテゴリ	商品名	型式	発売日
ワイヤレス 呼び出し装置	生産工程支援ソフトウェア for WCL シリーズ	WCL plus V2.00	2020年10月5日

(\*1) ワイヤレス呼び出し装置は、組立工程の作業員からの異常発生呼び出し、生産ラインの遅れ防止のためのリリースマンの呼び出し、供給部品切れ防止のためのフォークリフト・無人搬送車 (AGV)・トラック等の搬送車の呼び出しなど、離れたヒトやモノの呼び出しを支援する装置です。アンドンからウェアラブルまで取り揃えており、様々な用途でご利用できます。また、経済産業省と RRI (ロボット革命イニシアティブ協議会) が中堅・中小製造業が簡単に低コストで使える IoT ツールとして認定した「スマートものづくり応援ツール」に採用されております。

(\*2) ワイヤレス呼び出し装置の無線アンドンシリーズ AN426 II は、工場内に“表示”と“音”で生産ラインの状況をお知らせする商品です。AN426 II は、AN426R II (大型 8 窓タイプ) / AN426RH II (大型 4 窓タイプ) / AN426RM II (中型 8 窓タイプ) / AN426RS II (1 窓タイプ) のラインナップをご用意しており、ご要望に応じてカスタマイズもいたします。



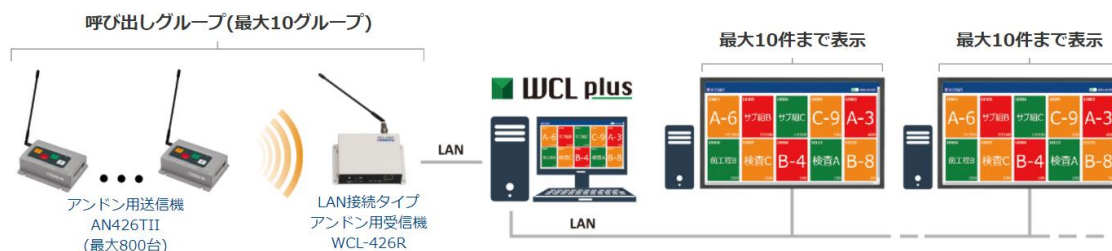
(\*3) お客様の送信機・受信機の周波数の変更が必要になる場合があります。

## ■生産工程支援ソフトウェア for WCL シリーズ WCL plus V2.00 の主な特長



WCL plus は、「生産ラインで発生したトラブルに即時対応したい」「生産ラインで発生したトラブル履歴を分析したい」とお考えのお客様のため、無線アンドンシステム AN426II シリーズと組み合わせてご利用いただける Windows アプリケーションです。

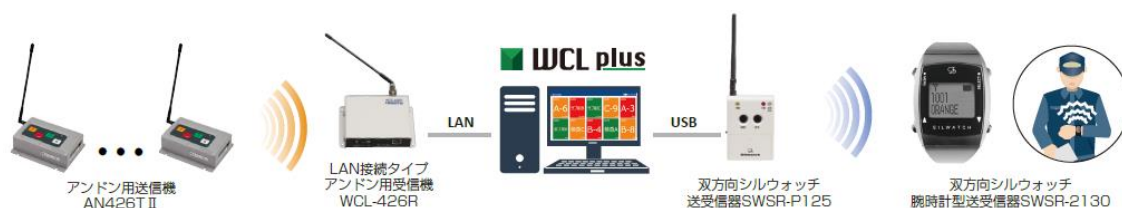
### 1. 生産ラインの作業員や機械からの呼び出し状況を、PC や液晶画面に表示



Web ブラウザ上で、呼び出しグループ毎に現在の呼び出し状況を表示できます。

- 呼び出しグループは、「アンドン用送信機 AN426TII」及び「LAN 接続タイプアンドン用受信機 WCL-426R」に設定される 1~10 チャンネルまでのチャンネル毎となります（最大 10 グループ）。1 呼び出しグループに所属できる AN426TII は、最大 800 台です。
- 各呼び出しグループには、呼び出された順に最大 10 件まで表示できます。
- 呼び出し内容は、「色（オレンジ/赤/緑）」で表示します。
- 呼び出し内容に応じたメロディを設定できます（呼び出しが重なった場合は優先順位の高いメロディが鳴ります）。

## 2. 生産ラインの作業員や機械からの呼び出しを、離れたヒトに対して、“振動”メッセージでお知らせ



AN426TII からの呼び出しに対して、複数の「双方向シルウォッチ 腕時計型送受信器 SWSR-2130」に固定メッセージでお知らせできます。

WCL plus をインストールした PC に、「双方向シルウォッチ 送受信器 SWSR-P125」を USB 接続する必要があります。接続可能な SWSR-P125 は 1 台です。

## 3. 製造設備や PLC から入力された信号を、離れたヒトに対して“振動”メッセージでお知らせ



「LAN 接続タイプ I/O ユニット WCP-232-EXL」に入力された信号に対して、複数の SWSR-2130 に任意のメッセージでお知らせできます。

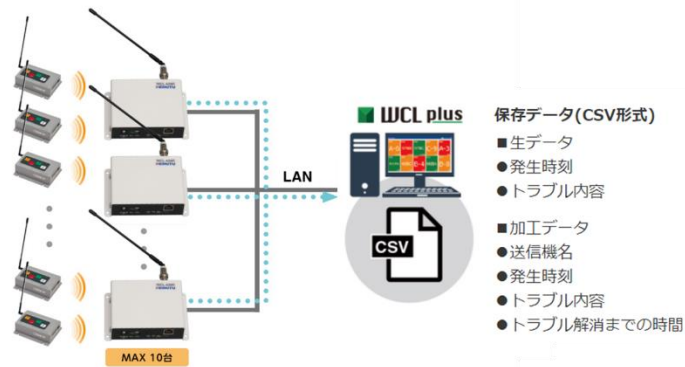
WCL plus をインストールした PC に、SWSR-P125 を USB 接続する必要があります。接続可能な SWSR-P125 は 1 台です。

## 4. 簡単 UI で入出力信号を制御可能



WCP-232-EXL 同士の入力信号/出力信号を制御することができます。  
 WCL plus をインストールした PC に、WCP-232-EXL を LAN 接続する必要があります。接続可能な WCP-232-EXL は最大 16 台です。

## 5. トラブル発生履歴を保存



最大 10 台のアンドン用受信機が受信したトラブル発生履歴を CSV 形式で保存することができますので、CSV 形式を扱えるアプリケーションで容易にご活用いただけます。

■ご参考：LAN 接続タイプ アンドン用受信機 WCL-426R の主な特長



WCL-426R は、無線アンドンシリーズ AN426 II の表示機能のない受信機であり、生産ラインのトラブル発生連絡をワイヤレスでリアルタイム受信し、LAN 経由で外部出力が可能なアンドン用受信機です。

■ご参考：双方向シルウォッチ 腕時計型送受信器 SWSR-2130 の主な特長



SWSR-2130 は、漢字 10 文字までのメッセージや音・光・バイブでお知らせ可能な腕時計型送受信器です。呼び出しに対して"応答"が可能であり、SWSR-2130 同士で呼び出しができます。

■ご参考：LAN 接続タイプ I/O ユニット WCP-232-EXL の主な特長



WCP-232-EXL は、「生産工程支援ソフトウェア for WCL シリーズ WCL plus V2.00」や「生産工程支援ソフトウェア for ポカヨケツール POKAYOKE plus V3.00」と、製造設備・PLC とを連携させるための I/O ユニットです。

【お問い合わせ先】

ヘルツ電子株式会社 <https://www.herutu.co.jp>

営業部 担当：藤田

E-Mail：[info@herutu.co.jp](mailto:info@herutu.co.jp)

お電話：053-438-3555

【ヘルツ電子株式会社について】

1972年の創業以来、お客様の“離れたモノに、確実に情報を伝達したい”というニーズに応えるべく、高周波とデジタル複合技術によるワイヤレス（無線）通信システムおよび表示器の開発・製造・販売・サポートを一貫して提供して参りました。全てを一貫して提供しているからこそ、「お客様のご要望にきめ細やかに対応」し、「迅速に納入」を実現いたします。

弊社は、スマート工場に欠かせない「生産計画の遵守」を支援するIoT商品群「ポカヨケ（作業者のミス防止）」「ヨビダシ（モノ・ヒトの呼び出し）」「ミエルカ（生産状況・稼働状況の見える化）」を中心に、世界中の生産現場の品質向上・生産性向上に貢献して参ります。

